

ANFO装填機

ANFO装填機は圧気を利用してANFO爆薬(ネオアンホ®)を装薬孔へ装填する装置です。装填ホースを持ちながら、無線スイッチによる遠隔操作が一人でできますので、トンネル発破におけるANFOの装填に適しております。ANFO装填機は最も普及した機械装填方式として認知されております。

▶ ANFO装填の優位性

- 1 安全性: 切羽から離れて(1~2m)の装薬が可能で、切羽密着時間が短縮されます。アイデット(導火管付き雷管)を使用することで、静電気や漏洩電流等に対しても安全です。
- 2 作業性: 装薬時間、結線時間が短縮され、サイクルタイムの短縮が期待できます。突き押し、踏前孔によるしゃがみこみ作業等の作業者の負担が軽減されます。
- 3 取扱性: 構造が単純であるため、メンテナンスが容易です。

▶ ANFO装填機の特徴



装填機全景 AL250



装填機搭載状況2t車

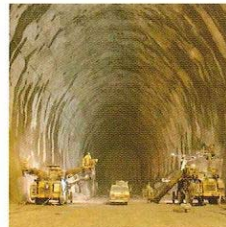
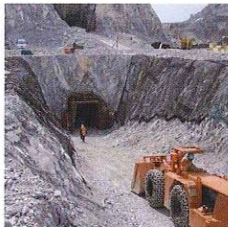
- 1 容器本体、バルブ、連結具などの金具にはステンレスを採用していますので、高湿度の環境でANFOが付着しても腐食の心配は軽減されます。
- 2 作業の効率化を考えて、装填ホースは2本設置しています。計装系は空気圧のみによる制御をおこない、全体構造もシンプルに設計されておりますので、メンテナンスが容易です。
- 3 エアーブロー及びANFO装填スイッチはボタンによる無線定量装薬式で簡単かつ、誤操作を起こしにくい構造になっております。



AL250

装填機寸法および仕様

| 寸法(縦X横X高さ) | 重量 | ANFO容量 | 圧気消費量 |
|------------------------|-------|--------|------------------------|
| 1100 X 1700 X 1840(mm) | 350kg | 200kg | 1.5~3m ³ /分 |



| | | | |
|-----------|--|------------------|------------------|
| ●本社(管理本部) | 〒130-0015 東京都墨田区横網 1-6-1 (国際ファッションセンタービル 9階) | TEL.03-5637-0901 | FAX.03-5637-0940 |
| ●北海道営業部 | 〒073-0138 北海道砂川市豊沼町 63 | TEL.0125-55-2323 | FAX.0125-55-2341 |
| ●東北営業部 | 〒980-0811 宮城県仙台市青葉区一番町 2-8-15 (太陽生命仙台ビル 3階) | TEL.022-265-0203 | FAX.022-265-0355 |
| ●東日本営業部 | 〒130-0015 東京都墨田区横網 1-6-1 (国際ファッションセンタービル 9階) | TEL.03-5637-0903 | FAX.03-5637-0938 |
| ●中日本営業部 | 〒451-0044 愛知県名古屋市中区菊井 2-19-11 (大興クレアシオン 2階) | TEL.052-586-1373 | FAX.052-581-0072 |
| ●西日本営業部 | 〒560-0083 大阪府豊中市新千里西町 1-2-14 (三井住友海上千里ビル 7階) | TEL.06-4863-7821 | FAX.06-4863-7610 |
| ●九州営業部 | 〒810-0012 福岡県福岡市中央区白金 1-20-3 (紙与薬院ビル 10階) | TEL.092-526-2112 | FAX.092-526-2097 |